

ボランティア休暇、 シーズン休暇、スポット休暇



株式会社あおぞら銀行

人事部 部長 柏木 幸法さん(右) 人事部 企画課長 有賀 孝史さん(左)

企業プロフィール

- 事業内容：普通銀行業務
- 従業員数：1,499名(2012年6月現在)
- URL：<http://www.aozorabank.co.jp/>

長期休暇をスムーズに取得できる 社内環境を整える

実践！ こうすればできる！ こうすればのびる！

- ① 利用しやすい制度設計をする
- ② 仕事をカバーする体制と仕組みを作る
- ③ 周知のために社内報を活用

ボランティア休暇

東日本大震災が起きた2011年から、行員の自発的なボランティア活動を支援するために始めました。震災後の6月3日には副社長自らが社員とともにボランティアに参加し、気仙沼に出かけています。当初の規程では、年間5日間の特別休暇を、2回まで分割して取得することが可能であり、交通費として2万円まで支給されるというものでしたが、2012年からより使いやすいように、宿泊代として1泊5000円を上限に補助することが加わりました。ボランティア休暇の届出は、所属する部室店長の了解を受けた上で、人事部長宛に申請することになっています。行員が参加するのに相応しい活動内容かどうか、安全面も考慮した上で総合的に判断し、休暇付与の可否を決定します。立ち入りが制限されて



いる地域や、明らかに危険な地域での活動は認められないため、ボランティアセンター等を通じての活動が対象となります。活動状況は社内報「エターナルブルー」に掲載し、イントラネット上で見られるようになっています。ここに掲載されている「ボランティア体験記」を見て参加した行員もいます。ボランティア休暇の利用状況は2011年で17名、2012年は8月末で9名となっています。

シーズン休暇、スポット休暇

毎年度1回、5営業日の連続休暇を取得できるのがシーズン休暇です。会社はさらに年次有給休暇5営業日合わせた10営業日の取得を奨励しています。シーズン休暇の取得にあたっては休暇日を行員が自由に決めることができますが、翌年度に繰り越すことはできません。仕事が忙しい時期は休まないようにしているので、そういった意味では各人がそれぞれの仕事に応じて休暇を取得している状況です。取得率は高く、2011年は97.7%となっています。

5連続休暇をほぼ全員が取得していることにより、1週間休む事は当たり前になっているので、誰かが仕事をカバーするという事も違和感なく行われています。また休暇中に何か問い合わせがあった際に対応ができるよ

う、部署単位のライブラリーに必要なデータを置いて共有できるようにしています。ライブラリーを見れば各人の仕事の進捗状況が確認できます。部署によっては誰がいつ休みを取得するのか記入したカレンダーを作って、毎週グループミーティングにて確認して対応していたり、引き継ぎ書を作成して、休み中に何かあったときに見てもらえるように準備しているところもあるなど、各職場で休暇中の対応を工夫しています。

スポット休暇は年に2日取得でき、年次有給休暇とつなげての取得を原則としていますが、単独での取得も可能です。20数年前からある休暇で、今では当たり前のように利用されています。

月次の勤務管理表で、シーズン休暇とスポット休暇を取得しているかをチェックし、取得を促進しています。



審査第一部
下条 かわりさん
(シーズン休暇・スポット休暇)

シーズン休暇を毎年取得して、ハイシーズンで旅行代金が高い時期を避けて海外旅行に出かけていますが、2011年は妊娠中でしたので、産前休暇に入る1週間前にシーズン休暇を取得して、保育所探しをしました。上司に相談したところ、「是非そうしなさい」ととても協力的でしたので、安心して取得することができました。

私が住んでいる世田谷区は待機児童が多く、保育園に入るのが厳しい地域です。職場にも先輩パパさん、ママさんが多かったので保育園探しは早めに動いた方がいいとも言われていました。保育所を探すにあたって、実際に保育所に足を運んで保育の様子をみるには、平日に休むしかありません。休暇があったおかげで、いくつもの保育所を見学することができ、気に入ったところも見つけられました。この他はベビー用品を揃え

たり、マタニティスイミングに行ったりしました。妊娠してから知ったことなのですが、マタニティスイミングは土日の休日にやっているところは少なく、ほとんどが平日開催なのです。この休暇がなければ参加できませんでした。

スポット休暇は、実家の福岡に帰省するときに、土日をつなげて利用しています。4日間あるのでゆっくり楽しむことができます。私は当行に転職してきて11年になりますが、転職当時はこんなに休暇があるのは驚きで嬉しかったですね。私の部署は転職者が多いので、私と同様に、みなさん休みが多いことに驚いています。

VOICE